

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「楽しいロータリーで
つながろう」

高田ロータリー今年の
スローガン

「地域、次世代と共に、
明るく！楽しく！！朗らか！！に
奉仕を実践しよう」



2019～2020年度

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

2560地区ガバナー 大谷 光夫

高田ロータリー会長 高坂 光一

幹事 高橋 正彦

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号

TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534

メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp

例会会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員

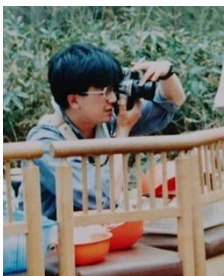
宮川 大樹 藤林 陽三 山田 守

2020年5月15日(金)

No. 36

会長挨拶 ●高坂光一

お待たせしました、5月22日例会再開です！



皆さんこんにちは。

県内に出ていた新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言、休業要請も明日(14日)解除発表がなされ規制が一部緩和されそうです。これでなんとなく漂う沈鬱ムード

から新緑の季節らしい爽やかな雰囲気へと変わってくれば良いと願いますが、気のゆるみは禁物です。各々新しい生活様式を守る、三蜜を避ける、マスク着用・手指衛生に気を配る等引き続き十分注意してください。その他、時季的に熱中症にも十分ご注意ください。

さて、今週は青少年奉仕の中でインターアクト(以下IAC)の体験で感じたことを少し…ロータリーアクトと違い、IACは馴染みが少ないと思います。IACはロータリークラブにより提唱された12～18歳までの青少年又は高校生のための社会奉仕クラブで、日本においては高校の福祉・ボランティア系のクラブ活動・サークルとして活動することが一般的で、当地区では12校の高校・高専で活動しています。RACの弟妹のような存在ですね。

このIACは新潟群馬合同事業として、毎年三泊四日の日程で台湾台北近郊の2つの高校とホームステイを含む海外交流研修を行っています。当地では関根学園・上越高校の二校の参加者と上越妙高で合流するところから研修は始まるのですが(正確には事前オリエンテーションから始まりま

す)殆どが初めての海外、言葉・文化の違いが気になり暗い表情で言葉も少なめです。この状態は台北に着き夕食が始まるまで続き、翌日訪問先の高校での熱烈(激烈)な歓迎に驚き硬い表情のまま各自ホームステイ先に分かれていくのですが、翌夕再集合した時には旧知の仲のように明るい表情で親しげに話す様子に「ん??もともと知り合っていたかな?」と首をかしげたくなる気持ちに毎回駆られます。その後台北での別れ、帰国し羽田空港でそれぞれ帰路につくとき涙いっばいに別れを惜しむ姿は感動的でもあります。

私は過去三度この事業に参加し、その都度彼らの劇的な変化に心揺さぶられました。若い彼らは乾いたスポンジのようなもの、国境も言語も文化の壁もなく、経験を通じてあらゆることを吸収し短時間で劇的に変化するのです。単純と言ってしまうとそれまでですが、私は彼らの姿に日頃忘れがちな純真・素直さを感じ、自分もそのような気持ちを持ち続けられればと思わせられる瞬間です。今年も三年ぶりに参加しようと申し込みをしたのですが、新型コロナの影響で事業が中止となりました。私自身も残念なことでしたが、それ以上に同世代の皆と国際交流、異文化交流できる唯一のチャンスを逃した彼らの気持ちを考えるといたたまれなくなりました。願わくば早期に騒動が収束し、改めて今年の参加者たちに事業実施してあげられればと祈ります。

